



阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数	
(7月1日現在)	
人 口	29,758 (+21)
男	13,873 (+15)
女	15,885 (+6)
世帯数	9,700 (+4)



夏本番

一斉に海開き

大島、脇本、大川島海水浴場

阿久根大島での海開き

7月号

夏本番、七月一日、阿久根大島では海開きが行われ、若者たちが元気な初泳ぎを披露、本格的な夏の防れを付けていました。

雲の空ながらと雲をり薄日の差す絶好の日和、海開きには川畑市長ら関係者百二十人が参加、南国交通のビーチギャル二十六人も参加し、にぎやかな海開きとなりました。

大島に渡った一行は、金力比羅神社で今年一年の安全祈願。

このあとさっそく初泳ぎ、砂浜にはビーチパラソルやヨットがならび、またガイドさんのカラフルな水着に砂浜はもう夏一色といった感じ、準備体操のあと市職員の前者とガイドさんは一斉に海へサブリン。水をかけ合ったりして初泳ぎを楽しみました。

浜辺にはシカも現れ、海開きに花を添えています。

また、脇本、大川島の海水浴場も次々にオープン、八月末まで阿久根市は県内外からの海水浴客でにぎわいます。

住みよい地域にします

八郷、小漣、松ヶ根、笠山、大漣川、尾原、米次、落、本之牟礼

道路、水道など

五カ年計画で整備

…「辺地総合整備計画」…

阿久根市では、市内でも交通の便が悪く、医療・文化施設の面で市中心部と格差のある市内八郷、小漣、松ヶ根、笠山、大漣川、尾原、米次、落、本之牟礼を総合的に整備するため、このほど開かれた六月議会に「阿久根市内辺地総合整備計画」を提案、議決を待ました。

この計画によつて今後、昭和五十八年度から六十二年度までの五カ年間に総事業費約四億一千五百万円で整備が始まることとなる。



「山村開発センター」設置予定の尾原地区

総事業費

約四億一千万円

市内の八郷、小漣、松ヶ根、大漣川、尾原、米次、落、本之牟礼の各地区は、市の中心部から遠く離れた地域にあり、生活を営む

松ヶ根区には水道を 田代には「山村開発センター」

それでは、各地域ごとの整備計画の内容について紹介します。計画では、それぞれの地区ごとに現状と整備計画をあげてあります。

まず、松本北部辺地（八郷、小漣、松ヶ根、笠山、大漣川）は、市の中心部から十六キロも離れており、生活は半農半漁。基幹

えでいろいろな面で不便をきたしています。

これらの地域は、市としても道路などの整備を推進していますが、依然として、道路の幅が狭かったり、曲りくねった道路が多いなど危険も多く、また、公共的な施設も少なく、市の中心部に比べて経済、文化の面で恵まれた状況とはいえません。

市では、これらの地域を総合的に整備を行い、生活環境の向上をはかり、住みよい地域づくりにするため、今回、辺地総合整備計画を定めたものです。

整備計画は、昭和五十八年度を初年度に、昭和六十二年までの五カ年事業とし、これらの事業についてやす費用は、総額四億一千万円。

誕生 おめでとう



出生児	保護者	区名
野畑 宗治	佳則(大丸)	
有田 寛之	勇吉(上野)	
富吉 将宗	良次(左瀬)	
盛永 和美	喜久男(大尾)	
福永 裕之	裕二(寺山)	
小原 幸子	清志(水田上)	
柏木佳代子	光則(蒲)	
東田 晴彦	洋行(瀬)	
築地 聡美	純人(新町)	
本 周作	博文(寺山)	
麦生田 崇	修(瀬之下)	
田上 千愛	文雄(小漣)	
佐々木哲也	善人(黒之浜)	
石原 知佳	透(桐野上)	
池崎 幸太	健一(桐野下)	
南 桂子	徹(古里)	
中村 太志	研二(脇馬場)	
竹原さなえ	長政(八郷)	

人権擁護委員に

宮内正美さんを委嘱

市内波留の宮内正美さん(左五)が、このほど法務大臣より、人権擁護委員として委嘱されました。

人権擁護委員は、婚姻、相続、借地、交通事故などの相談に無料で応じています。お悩みの方は、ご遠慮なくご相談ください。住所 市内波留区 電話 ②1318

良、舗装を進め、時間的な短縮を図るとともに、松ヶ根地区に飲用水施設を設置し、環境衛生の向上を図ります。総事業費は一億五千百万円。

次に、田代辺地（尾原・米次）ですが、この地域は、市から十四キロ離れた山村地区で、森林を生かし、また水田を利用した農林業を主体として、生活が営まれています。高松川の清流を利用して、養魚場、ソーメン流しがあり、シーズンにはこれらを利用する車で交通量も多くなります。県道阿久根東横線が通り、これに市道、林道が接していますが、改良・舗装の未整備部分も多く、また老きゅう化した橋もあり、これらの整備を主体として計画を進めていきます。また、水道施設がないので、飲用水供給施設を設置します。このほか、各種教育、コミュニティの場「山村開発センター」を建設し、生活の改善、保健福祉、産業の振興を図ります。これらに要する費用は約二億円。

落は水道施設と道路整備

西目東辺地（落、本之牟礼）は、市から東方七・五キロ離れた山間に囲まれた地区で、畑作が主。こ



水道設置予定の松ヶ根区

この住民の多くは、市街地に通勤していますが、道路は、曲がりくねって狭い牛之浜線など四線が国道三号に接し、地区民はこれを利用しています。計画としては、市道の改良、舗装を主に整備し、また水道施設がないので、飲用水供給施設の整備を進めます。総事業費は約六千万円。

市では、今回の整備計画について財源の確保を図るために、さっそく県を通じ、国に計画の採択をお願いすることにしており、国において決定され次第、整備計画にもとづいて、本年度から事業を進めることにしています。

長年、交通、経済、医療、文化の面で立ちおかれていたこの三地区が、早く住みやすい地域となるよう、この計画の一日も早い着工をめざしています。



完成した大尾自立自興館

大尾自立自興館完成

青少年の健全育成 モデル地区に

下自立自興館）は、阿久根市が県の補助を受け、五十八年三月から工事に着手していたもので、五月完成しました。自立自興館は木造平屋建、百五十九平方メートル（約四十七坪）。八十五平方メートル（約二十八坪）の集会室をはじめ、六畳のミニ会議室、図書室、調理講習室などで、総事業費は八百万円（三百万円県補助）。

この自立自興館は児童館が、昭和五十五年度から進めている「ぬくもりに満ちた偉大な児童館の創造」のテーマのもと、健全な青少年の育成を図るための拠点施設として県内各地に建設しているもので、阿久根市では初めて。

今後は、自立自興運動の①ともに学ぶ②たくましい心身を養う③真の友情を培う④すなおな心で始めるの四つの基本理念にもとづき、大尾区でも自立自興館を利用して親子対話集会、学習活動、お年寄りとのふれ合い事業などが進められ、地区ぐるみで健全な青少年の育成が図られることとなります。

阿久根市内で初めての自立自興館が大尾区に完成、七月十日区民や関係者百五十人が出席して落成式が行われ、完成を喜びました。

大尾自立自興館（以

毎月第三土曜日は

「青少年健全育成の日」

9億8千万円肉付、68億円に

脇本小改築費など計上

「辺地総合整備計画」も議決

第二回定例市議会

第二回定例市議会は、六月十五日から二十五日までの十日間の会期で開かれ、報告、認定、同意それぞれ一件、議案八件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

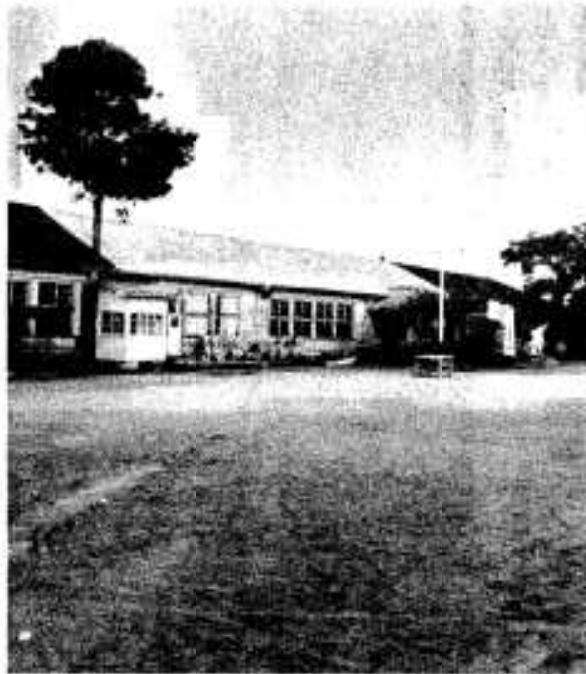
このなかで、一般会計に九億八千九百九十三万五千円を追加、繰越を六十八億七千四百三十四万七千円としました。

報告一件は、**脇本小改築費**の概算明許費の報告で、土木費の道路橋りょう費など総額二億二千六百三十一万七千円を昭和五十八年度に繰越して執行したもので、

また、阿久根市過疎地域振興計画の本文の一部改定で、地域産業振興特利制度の発足にともない対象業種を加えたものです。

認定は市道路線の認定で、大川大角線、猿ノ出長田線、脇本橋之浦線延長一千四百八十三メートルを新しく市道に認定するものです。
同意一件は、固定資産評価審査委員に、市内大川の尻無濱熊笹氏を再選することに同意したものです。

議案八件のうち主なものは、



改築される脇本小学校の校舎

阿久根市が、昭和五十八年度から六十二年度までの五カ年間に、市内の辺地を総合的に整備する「阿久根市内辺地総合整備計画」も提案され議決されました。

阿久根市工業開発促進条例の一部も改正され、固定資産取得金にかかる、固定資産課税免除額の最低限度を現行の「一千二百万円」を「一千五百万円」に引き上げました。

阿久根市国民健康保険条例、報酬及び費用弁償等に関する条例

の一部改正も原案どおり可決されました。

このほか、冷蔵庫特別会計補正予算、一般会計補正予算の議案で、冷蔵庫特別会計に八百五十二万円を補正し、繰入歳出合計二千二百七十八万九千円としました。一般会計には九億八千九百九十三万五千円を追加し、予算総額を六十八億七千四百三十四万七千円としました。

豆類の早期出荷対策に ハウス建設補助金

歳出の主なものをみてみますと総務費では、桐野上区など八区のアンブ設置補助金八十一万円。市民会館の披露宴室等の修理工事費百万円。ふるさと阿久根のビデオテープ作成委託料も計上しました。

民生費では、市内七十二老人ク

赤瀬川浦地区構造改善 本年度から着工

また、市単独事業の豆類の連作障害対策事業、文旦の袋掛け事業などの補助金も盛り込み農業の振興を図ります。

農地費では、農道への砂利散布代三百万円。赤瀬川地区用水路改良工事費なども計上。簡田地区農道、諏訪地区農道改良工事費など

ラフへの補助金四百二十七万円を追加、お年寄りの生きがいづくりに助成します。

民生委員協議会、遺族会、身体障害者協会、精神者協会などへも従来どおり補助し、福祉の充実を図ります。
衛生費では、お年寄りや一般の健康診査委託料二百一十万円。救急医療施設整備運営補助金が主なもの。自動血圧測定器購入費も予算化、保健センターに備えることにしています。

農林水産費の農業振興費では、昭和五十四年度から実施している温州みかん園転換促進事業が最終年度に入り、二百九十三万円を計上。新しい事業として、特産野菜リレー出荷産地拡大事業を取り入れ、豆類の早期出荷対策として、ハウス施設建設費など補助するもので、本年度は一千七百五十万円を予算化しました。

構造改善事業費では、本年度から二年計画で実施する赤瀬川浦地区のほ場整備事業費約七千五百三十二万円を予算化、ほ場の区画整備、測量などを行っています。
農道の舗装では、大鹿線、小峠線など千線を五千八百二十万円の

予算で実施します。
林業振興費では、新しく林産集落振興対策事業を取り入れ、竹林の改良や作業道の開設などで林業の振興を図ることにしています。
水産業費では、築いそ、イカしは設置、並型魚礁工事費などを計上しました。

戸柱公園を整備

案内板、休憩所設置

商工費では、小口融資保証料、夏まつり行事、特産品協会などへの補助金三百七十三万円。戸柱公園観光施設整備費として五百万円を予算化、案内板、休憩施設などを建設します。

土木費関係では、市道の維持管理費として五百三十五万円を計上し、補修を進めます。
市道の新設、改良工事費として一億一千七百万円を予算化。過疎対策事業で白木尾・桑原線ほか一線を、臨時地方道整備事業で大山線、赤瀬川・長谷線を、市単独で所管本線など五線。都市計画分一線、此の志の里道整備も実施し、市道の舗装率八九%をめざします。
大丸川、鶴見川ほか四河川の浚せつ工事費も計上、美しい川にします。

港湾費では、高之口港改修工事費一千七百十二万円も追加し、南

側防護堤の延長工事を行います。
市営住宅八戸分の建設費六千五百二十万円も予算化しました。

田代中に照明施設 柔剣道場を阿中に建設

教育費では、大川小中学校の校長住宅建設費関係六百六万円。臨本小学校の危険校舎改築費として

消防関係では、四十ノ水槽設置工事費、防火水槽設置補助金が主なものですが。
田代中学校に夜間照明施設を建設し、田代地区の社会体育の振興を図ります。
阿久根中学校に新しく音楽演習器を取り入れる予算として九百万円を計上、また、同校に約百坪の柔剣道場を建設する予算三千二百九十六万円も盛り込みました。
社会教育関係では、各種民主団体等補助金九十万円。臨本地区公民館敷地舗装工事費など三百七十

国民健康保険税率を引き下げ

「ちょっと安くになります」

今回、国民健康保険税の税率の一部が引き下げられました。内容についてお知らせします。

すでに、市民の皆様もご存知のように、国民健康保険の運営は、皆様方が納めていただく国民健康保険税等でまかなわれています。これまで、医療費は年々増大を続けてきました。それにとまなつて自然と保険税を改正して、増える医療費に対応しながら円滑な運営を行ってまいりました。

昭和五十八年の二月から新たに老人保険医療事業がスタート、お年寄りの医療費が、国民健康保険から別途会計で運営されるようになり、あわせて、最近市民の皆様方が健康に十分配慮され、ご協力くださったおかげで、医療



費の伸びが落ちつきスムーズな運営がなされてきました。
こうしたことから、これまで、市民の皆様方から「高い保険税」と悪評をかっていた国民健康保険

税を思い切って今回引き下げたものです。金額的にはわずかな額の引き下げになりますが、少しでも各家庭の負担を軽くしようとするものです。今後、一層のご理解をお願いします。

資産均等割(三百円) 世帯平等割(五百円) を引き下げ

それでは、今回引き下げる保険税の主な内容について説明します。まず、資産割額の税率の改正です。これまで、固定資産税額にかける税率が「百分の四十七」であったものを「百分の四十三」に改めました。これによって、市内の平均固定資産税額でいくと平均して約七百円安くなります。

次に、均等割額の税率改正で、これまで一人均等割額「一万一千

五万円。青年の家建設不足分も追加しました。
保健体育費では、各種社会体育団体等への補助金三百六万円。市民体育館床張り替え工事費も計上、全面的に張り替えます。このほか赤瀬川総合運動公園の基本計画設計委託料二百万円も盛り込みました。

八百万円」を三百円引き下げ「一万一千五百円」に改めました。
世帯別平等割額の税率も、これまでの「一世帯「一万四千五百円」を「一万四千円」に、五百円引き下げました。

このほか、所得の少ない人にかける減額系項もそれぞれ引き下げられました。
しかし、所得割額については、今回引き下げを見送りました。これは、やはり、健康保険はみんなでお助け合う保険であり、所得の多い人はそれだけ多く負担をしていると、という考え方から今回は据置くにしました。

今回の引き下げによる市全体の金額は、一千三百万円程度の少ない額ではありますが、引き下げを実施しました要旨をご理解いただき、今後健全な国民健康保険の運営ができますよう、一層のご協力をお願いします。

クーリングオフの制度とは



訪問販売では消費者がセールスマンの話につられてうっかり契約してしまい、後日のトラブルとなる例が多いことから、契約をした日を含めて四日間なら無条件で解約ができると定められた法律上の制度のことです。

申し込みを撤回したり、解約したい時には、その期間内（日曜、祝日も含めます）に書面（書留郵便か、内容証明郵便が確実です）で、業者に通知をすればよいので、違約金を支払うこともなく、すでに納めた頭金なども返してもらえます。

但しこの権利も、現金で全額支払ってしまったもの、また使用したり、消耗してしまったもの（健康食品コンドーム及び生ものなど）には適用されないのに注意して下さい。

訪問販売など特殊販売の手口は多種多様です。消費者の保護を目的とした訪問法が、これらの販売方法のすべてに網をかぶせているわけではありません。従って何でも、クーリングオフによって解約が出来ると思っただらまちがいです。こうした特殊販売についての苦情や相談は市の商工観光課に相談ください。

訪問販売など特殊販売の手口は

夏まつり

8月5・6日

5日 音楽パレード

ハンヤ節大行進

(国道3号)

6日 山車、おどり

郷土芸能(山田楽、

棒おどりなど)

花火大会(新港)

昨年のハンヤ節大行進



水難事故を

防止しよう

水に親しむ季節になりました。毎年六月から八月にかけて水の事故がふえています。水による犠牲者が少ないよう注意しましょう。

訪問販売の手口に引っかからないためのチェックポイント



購入意思のない時は、はじめからきっぱり断わること。
向うの都合で来ただけのことで、長々と説明を聞いたり、買ったりする義務は全くありません。自分にとって不必要なものだったり、

都合の悪い時間に呼びとめられたりしたら、はっきり断わることで

即金払いをしないこと

訪問法で規定されているクーリング

オフの制度(前述)は商品を受け取り、現金で一括払いをしてしまったものには適用がありません。たとえ小額のものでも、手もとお金があったとしても、慎重を期して、代金は全額支払わない方が無難です。

してきます。これをあいまいにしているセールスマンはルール違反ですので取りあわぬないことです。契約の内容を明らかにした書面を受け取ること

訪問法が適用される商品は日常購入する商品43種目です。生鮮食品や新聞、役務(サービス)などは対象になっていません。また街頭でキャッチされるクラブ入会勧誘など規制の対象にはなりません。高額な違約金徴収の業者がありますので、気軽に署名などはしないことです。

訪問法では販売業者に契約をした時には、取引条件を明らかにした書面を消費者に交付することを義務づけています。

この誰が、何の目的でたずねてきたのかを具体的に確かめる

販売業者の氏名、住所、商品の価格や、代金の支払い方法など、後日のトラブルをさけるために必要です。

訪問法では販売業者の氏名や商品の種類を明らかにすることを規定

販売業者の氏名、住所、商品の価格や、代金の支払い方法など、後日のトラブルをさけるために必要です。

契約は慎重に

私たち日本人は外国人に比べて、契約についての認識が薄いということがよく言われます。売ります一買います、という約束が成立すると、原則的には解約することはできません。ハンを押さなかったから契約は成立していないと思っている人がありますが、契約は、口約束でも成立するものです。また、品物を送り返したから、解約ができたと思っている人も多いのですが、合意がないのに送り返したのでは解約したことになりません。

とはいうもののこれまでみてきたように、契約させられてしまった消費者を救うために「訪問販売等に関する法律」で、消費者に特別の解除権を与えています。クーリングオフ(契約してから4日間)がそれです。消費者が、理由のいかんを問わず、一方的に解除できる権利です。ただし、これには条件があって、現金で全部支払ったものや、商品によって使用してしまったものには適用されません。あとでクーリングオフで解除すればよい、といった安易な気持ちで、契約をすることは非常に危険です。

「契約は慎重に」という、当たり前なのが実行されにくいのです。セールスマンの話は真実か、自分にとって必要なものか、時間をおいて検討してみることも、家人と相談することももちろんです。今を逃したらチャンスはない。などと契約をせかされたら、ご用心! ヨクを出さないことです。また、きっぱり断わる態度も大切です。

せっかく来てくれたのだから、といった妙な人情は間違いのもとです。

相談は

県消費生活センター

☎ 0992-6717

市商工観光課

☎ 1211内111

「ふるさと阿久根」のビデオテープを頒布

市制三十周年を記念して、市が製作した映画……ふるさと阿久根……のフィルムをビデオテープに編成して希望者に頒布することにしました。

ふるさとを遠く離れた方々には時に喜ばれることと想われます。

内容：市制を施行して三十年になった、ふるさと阿久根の現状とふるさとの歴史、それに郷土を興した先人たちの記録等。

時間：約一時間

価格：一万三千七百円

ご希望の方は、ベター方式、VHS方式のどちらかを指定のうえ、現金を添えて市の企画課へ申し込んでください。(市外の方は別に送料三百五十円必要)

清掃用

ビニール袋、無償配布

対象：子ども会、青年団、

婦人会などの清掃

連絡先：市の社会教育課

☎ 1051

お年寄りから学ぼう

高齢者人材銀行設置



人形づくりNo.1の鮫島ヨシノさん

阿久根市教育委員会では、お年寄りの知識や技能を社会教育の指導面に生かすため「阿久根市高齢者人材活用事業」を、今年も発足させました。

この事業は、市内在住のおおむね六十歳以上のお年寄りで、それぞれの分野ですぐれた知識、技能をもっている方に、「昔とった杵柄」を、市民の学習活動のために指導、技術の面で大いに発揮していただくというものです。

この人材銀行を活用できるのは、市内の社会教育団体で、それぞれの手続きによって申し込みできます。どしどしご利用いただき、人生経験豊富なお年寄りからいろいろな知識、技能を学びましょう。

郷土料理など

五十六人をお願い

“どしどし活用ください”

- 郷土料理・漬物
 - 柏木フジエ(上原) 松元ナヨ
 - (遠矢) 中村シズエ(横手)
 - ゲートボール
 - 浜之上九州男(脇馬場) 築地正雄(段) 岩崎静雄(高松) 竹野守(脇馬場) 楠田要(大川) 鶴田正一(脇馬場)
 - 健康相談
 - 浜之上九州男(脇馬場) 山田サワ(瀬之上) 徳留清盛(上野)
 - 子ども会指導
 - 平藤(古里) 平萬年(橋之浦東)
 - 武田知三郎(本町) 中村茂(横手)
 - 関本藤雄(上野)
 - 花いっぱい運動
 - 新坂邦(中村) 武田知三郎(本町) 川俣勝盛(脇馬場) 末古喜八(遠矢)
 - 郷土史・民話
 - 草原新(大丸) 黒神嘉樹(渡留)
 - 西基古(内田) 松木幹雄(橋之東)
 - 河内三樹夫(本町) 双津喜六(上原)
 - 一般教養
 - 黒崎栄(段) 飯田節(新町) 谷口静威(尾崎) 上野重春(陣之尾)
 - 江良英千代(橋之東) 赤木義衛
 - (橋之西) 若松愈三(尾崎) 砂畑駒藏(新町) 草原新(大丸) 三反田清次郎(橋之東) 下田宗人(丸尾) 前田正枝(上松) 遠矢良即(上松) 橋元善友(山下)
 - 絵画
 - 関本藤雄(上野) 榎本加賀助(橋之東)
 - 人形
 - 鮫島ヨシノ(遠矢)
 - 盆栽
 - 竹野守(脇馬場)
 - 民具
 - 田中重弘(遠矢) 宇都松栄(鉾)
 - 清水正(遠矢) 小田庄吉(大尾)
 - 居合道
 - 島高藏(新町)
 - 生花
 - 中村桂月(的場)
 - 手藝
 - 新町フミ(新町)
 - おどり
 - 中関久美(横手) 奥平アサキ(尻無下)
 - 書道
 - 中村国夫(的場)

参議院議員

通常選挙結果

初めて比例代表制が導入された第十三回参議院議員通常選挙は、六月二十六日投票が行われ、即日開票されました。

阿久根市分における各候補者の得票数は次のとおりでした。(届け出順、選挙区選出議員)

| 候補者名 | 党派 | 得票数 |
|------|-----|------|
| 丸野武人 | 共産党 | 一八九 |
| 金丸三郎 | 自民党 | 八五二四 |
| 岩元力 | 自民党 | 二二二八 |
| 久保 亘 | 社会党 | 四一〇二 |

投票率七〇・一%



消防ミニニュース

() は一月から六月
六月の火災発生数 0(6)
救急車出動回数 49(38)



B & G 艇庫完成

ヨットなど配置 活用図る

BアンドG財団が、市内の五色浜埋立地に建設中の阿久根海洋センター艇庫がこのほど完成、六月三十日関係者六十人が出席して竣工式が行われました。

艇庫は、鉄骨造り平屋建て、面積百九十九平方メートル、内部はヨット、カヌー、カッターの受架台、ロッカーなど完備。また、カヌー十艇、カッター一艇、OPヨット五艇、十二メートルヨット一艇が備えてあります。

市ではさっそく市内の小中高校、一般の方々を対象にした、海洋クラブを発足させて利用を図るほか、市民の離れもが気軽に利用できるよう、専門の指導員を置いて利用の便宜を図ることにしています。

BアンドG阿久根海洋センターは、昨年の四月プールと体育館が市内牧内に完成、市民の方々に利用されていますが、今後は、この艇庫を利用し、船を活用した、スポーツの振興と健全な青少年の育成が行われることとなります。

完成したB & G艇庫

「子鹿も一役」

夏場県内、熊本でPR 観光宣伝



熊本市の新天地ではハンヤ節を披露、阿久根をPR

夏の海水浴シーズンを前に、阿久根市夏場観光宣伝隊が六月十四日から十六日までの三日間、鹿児島市や人吉、熊本市などを回り「夏は阿久根へどうぞ」と宣伝しました。

今回の宣伝には観光協会、飲食店組合、市などから二十二人が参加。阿久根大島の生後二十日の子鹿の「モコ」ちゃんも同行しました。

十四日は鹿児島市を中心にテレビ出演や、各事業所回り。天

文館ではチラシや特産品のポスターを渡し、ガランツを通行人に配り宣伝。

十五日と十六日の二日間は熊本県内での宣伝。とくに熊本市で一番の繁華街、サンロード

新天地では、女子隊員による「ハンヤ節」の踊りも披露して注目を集め、また、子鹿の「モコ」ちゃんも道行く人に愛さうをふりまき「かわいいねー」と大モテ、宣伝効果満点。大いに阿久根を宣伝しました。

こめいふくを
お祈りします

- | | |
|-------|------------------|
| 的場キクエ | 59 (中腰敷) 花園幸吉 |
| 平 | ツル 84 (大川島) 喜久蔵 |
| 末吉 | 基吉 86 (中村) 親三 |
| 岩下 | トメ 87 (遠矢) 盛蔵 |
| 海平 | キメ 83 (本町) 忠義 |
| 伊 | 良助 80 (段) 雪男 |
| 花木 | 八蔵 56 (飛松) 尾上進 |
| 松下 | フミ 95 (的場) 二男 |
| 猿楽 | 善蔵 87 (佐渡) シゲノ |
| 松元 | 栄治 84 (本町) トエ |
| 板上 | 笹盛 58 (段) 和彦 |
| 平山 | 知治 60 (大丸) キノエ |
| 別府 | 南 76 (折口東) 利行 |
| 柏木 | ハツチヤ 81 (桐野上) 秋男 |
| 八郷 | ヨシノ 74 (八郷) 力雄 |
| 竹原 | イソ 76 (八郷) 秀義 |
| 寺下 | 實 78 (鶴之東) スソ |
| 吉田 | 朝古 76 (脇馬場) ヤスエ |

我が国最高の室内合奏団 新ヴィヴァルディ合奏団

阿久根公演 7月22日

場所 阿久根市中央公民館
開演 六時三十分

お問い合わせは中央公民館
☎ 1051へ

いよいよ楽しい夏休みがやってきます。海へ山へ行く子どもたちの顔は生き生きと輝いてみえます。しかし、子どもたちが非行にはしるのもこの季節。非行にはしるかほしらないかは夏休みの家庭での生活をどのように過ごすかにもかかってきます。

阿久根警察署が毎年だす犯罪白書をみても依然少年の非行があとを絶ちません。

減らない少年非行、いったい何が原因なのか、対応はどうすれば良いか、スポットをあててみました。(写真と記事とは関係ありません)

有意義に・・・ 非行は夏に芽生える

275人不良行為で補導 数字の上では減少

非行の実態

それでは、まず、阿久根市内の少年非行の現状はどのようなものかみてみましょう。

阿久根警察署がこのほど昭和五十七年度の犯罪白書を出しました。その内容、とくに少年非行について随てみます。

昭和五十七年中に刑法犯(傷害、窃盗、詐欺など刑法に定められている犯罪)によって検挙されたり、補導された少年の数は、犯罪少年

非行少年の非行別・補導状況 (昭和52年以降対比) ()内は女子

| 年度 | 窃盗 | 傷害 | 詐欺 | その他 | 合計 |
|------|----|----|----|-----|----|
| 52年度 | 51 | 1 | | | 52 |
| 53年度 | 2 | 1 | | 1 | 4 |
| 54年度 | 2 | | 1 | 1 | 4 |
| 55年度 | | | 3 | 1 | 4 |
| 56年度 | | | | 1 | 1 |
| 57年度 | 1 | | 2 | 1 | 4 |

不良行為少年補導人員状況 (昭和52年以降対比) ()内は女子

| 年度 | 窃盗 | 傷害 | 詐欺 | その他 | 合計 |
|-----|----|----|----|-----|----|
| 52年 | 1 | 6 | 2 | 4 | 13 |
| 53年 | | 7 | 12 | 6 | 25 |
| 54年 | | 4 | 10 | 3 | 17 |
| 55年 | | | 10 | 1 | 11 |
| 56年 | | | 1 | 1 | 2 |
| 57年 | 4 | | 21 | 4 | 29 |

(罪を犯した十四歳以上二十歳未満の少年)六十五人(女子十七人) 少年(刑罰法に犯れる行為をした十四歳以上二十歳未満の少年、は三十四人(女子一人)。双方合わせて九十九人)のものほっています。

これは昭和五十六年の五十七人に比べ四十二人も増加しており、とくに少年少年は二十四人も増えています。

非行別補導の内容を見てみますと、圧倒的に多いのが窃盗(ぬすみ)

で八十八人。ほかにはシンナー乱用五人、恐喝二人、詐欺、覚せい剤乱用などが一人となっています。

とくに近年阿久根市では検挙されなかった覚せい剤乱用少年が一人出たことは、市内でも覚せい剤の汚染が進んでいることが裏付けされたようです。

年齢別では依然として非行の低年齢化が進み、小・中・高校生が八十人で全体の八十%を占めています。このなかには小学生十人も含まれています。

不良行為のトップ 夜遊び

次に、不良行為(けんか、意欲、飲酒、夜遊びなど自分または他人の徳性を害する行為をして注意、指導された少年)少年の補導状況について見てみますと、これまで増え続けていた不良行為に一応数のうえでは歯止めがかかり、昭和五十七年は前年の三百六十七人に比べ九十三人の減の二百七十五人が補導されました。

しかし先程もふれましたように、これは数のうえだけの減少で、実際は、もっと多くの不良行為が行われているのが推測されます。

学職別では、依然高校生が不良行為で多く二百二十三人、全体の四四%。次が有職、無職少年の百



青春は

非行のきざし

見つけたら注意!



将来のある青少年がなぜ非行に走るのでしょうか。原因はいろいろ言われています。家庭が悪い、地域や学校がかまってくれない、いや非行に走る本人が一番悪いの

家庭、学校、地域が一体となり 責任を持って非行防止を

十人。中学生も三十八人が捕縛されています。不良行為の内容では、トップは夜遊びの九十一人、女子も二十四人ふくまれています。ケースとしては、男子高校生が深夜一時ごろ人のいないのをみはからって無免許で車を乗り回していた例、次に喫煙八十八人、不良交友三十四人、不健全娯楽十五人、悪学十四人となって、飲酒、家出、暴走行為と

続いています。ケースとしては、喫煙では、学校の校舎の裏でタバコを吸っていたり、友達の家のお部屋で親に隠れて吸っていた事例など。不良交友では、改造車に日曜日女子中高生が同乗し、暴走行為をしながら遊んでいたケース。飲酒では卒業、進学シーズンがほとんどだとのこと。

だなど。しかし、もっと深いそれのわけもあると思います。團の五十七年度青少年白書では、非行の防止策、つまり健全な青少年育成対策として、家庭では、家族相互の愛情や信頼関係が薄れ、真の結びに欠けている傾向がある。まず夫婦、親子間の理解を深め、円満な家庭生活を営み、結びつきを深めるため、団らん、食事、レクリエーション、スポーツ等を通して家族のふれあいの場をつくることとし、学校では多くの児童、生徒は学校生活に満足しているが、一部不満をもっている児童、生徒もいる。学校や先生は、わかりやすい授業に心がけ、すべての児童、生徒が授業内容を十分理解できるようにし、また、クラブ等を充実し

て学校生活の満足感を高めさせ、親や社会の人々と協力し、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性の教育をしてほしいとしています。また、地域社会では、家庭や学校で十分果たせない機能を地域社会が補ってやるため、どしどし地域の祭り、季節の行事、活動へ参加させる。

また、俗悪な看板、ポスター、有害図書など非行を誘うような有書環境の浄化に努めましょう。このように対策を示しています。

きざしに注意

しかし、年々増え続ける少年非行、どこかで歯止めをかける必要があると思います。夏休みも始まります。子どもたちにとっても、いろいろ楽しい行事が多くあります。しかし、一方、自由な時間も多く、悪の道、非行への誘惑もあります。

非行には、服装、持ち物、友達関係など必ず何らかのきざしもあります。常に子どもの行動、態度にはいつも注意しましょう。そして、家庭、学校、地域社会が一体となり、大人たちがそれぞれ自分の役割と責任をもって子どもたちに接し、それぞれ連絡協力しながら青少年の非行防止と健全育成のために立ちあげましょう。



家族総出でウニの殻をわり、実(卵)を取る
取った実は、海水できれいに洗い
わたなど取り除く



きれいな、うまいウニ つくり続けて20年

黒之浜漁協婦人部ウニグループ



1本1本同じ量にし、空気が入らないよう入念にビンにつめる



レッテルを張って「黒之浜ウニ」ができる

エタノールと味の素を加え味付けする
味付けが一番むずかしいとのこと



写真
トッポス

市内、黒之浜区では今、ウニ採りが最盛期を迎え、
海岸一帯には漁民らが出て、ウニ採りがにぎやかに
行われています。
このウニの加工を一手に引き受けているのが、黒
之浜漁協婦人部ウニグループ(高須ナツミ会長、会
員六十四人、昭和三十八年結成、今年で二十年を
迎え「きれいな、うまいウニ」づくりをモットー
に、今日も加工におわれています。
「黒之浜ウニ」として各店頭から並びだすウ
ニグループのスポットをあて写真特集してみました。

ともだちの

作品

阿久根小学校



6年 花田 豊



6年 真鍋佳織

しやす
三年 吉永あゆ子

元気な
な子
四年 松木美奈

母校の
発展
六年 吉田和博

図書館だより

今月の新刊

- ▽戦った私の素肌 (足立和子著)
- ▽脱獄情死行 (平龍生著) ▽真珠湾の審判 (ロバート・A・シオボールド著) ▽投獄 (夏木静子著)
- ▽小説・東京裁判 (豊田撰著) ▽実録東京裁判と太平洋戦争 (楡山良昭著) ▽写真秘録東京裁判 (三木章著) ▽女性のための短歌教室 (宮林二著) ▽時間の風船 (津村秀介著) ▽あなたの健康を保護する本——いまなら命拾いできる (鈴木弘文著) ▽人を見ぬく知恵——処世のための人間学 (島影照著)
- ▽脱サラで成功する101の法則——1・5倍働いて勤め人の3倍稼ぐノーマウ集 (本多信一著) ▽わが青春浮世伝 (唐十郎著) ▽四十九手目の白星 (辻史郎著) ▽口伝 家康の危機管理 (下村彰義著) ▽藍色の入江 (三好京三著)

阿久根歌壇

夕暮となりしひととき執拗に藪敷はおそふ甘藷植糸をれば

赤瀬川 環瀬紀夫

《群》歌よむことは筆意孤獨である。素朴真実の詠嘆に揺曳するものが詩の響きである。

名を呼ばば笑ひて応ふこの孫の生えはじめたる珠の如き歯

川内 森田伊佐子

小次郎が討たれしといふ島小さし 関門大橋の西にはるかに

牛之浜 松水政志

折田憲司選

級別に分けし生毛の白き枇杷腰際の土間あふれんばかり

本町 河内節子

(投稿規定)

官製ハガキに三首以内 阿久根市本町一三〇番地 折田憲司宛

あくねのみんわ ⑱

蛇 淵



赤瀬川中津浜海岸の折口境に「蛇淵(じゃふち)」という所があります。深い淵が陸地に向って数メートルもうねうねと蛇行して入り、昔大蛇が潜んでいた跡だといわれています。

そうしている時に、沖に出た漁夫たちが漁からの帰りに、赤茶けた地膚のぼっかりとあいた大きな穴を発見しました。漁夫たちが連れだつて現場を見に行くと、不思議なことばかりでした。

大雨で地崩れを起して洗い流されたとはいえず、それまで何もなかった所に切り取つたような蛇行した淵ができています。しかも長さは数メートルだけで淵の内面が大蛇でも抜け出したように全体が滑らかになっていることでした。村の古老たちは、



初夏のこと。連日の大雨のある明け方。ゴーツという大きな地鳴りに村の人たちは驚いて目を覚まししました。外に出てみると海に島のような物体が沖に向つて滑るように動いています。人々はこの異様な物体に目を疑いながら、怪物の姿が見えなくなるまで見送っていました。

やがて村中評判になり、いろいろな説が取りさたされました。

「これは大蛇が抜け出した跡で、先日の大雨の朝、沖に姿を消した怪物がここに潜んでいて、ここから抜け出したに違いない。」と云うのでした。

昔は大蛇は陸に千年、海に千年すんで天に昇り初めて竜になる、と信じられていました。

そして潜む期間は修業であつて、人に見られないようにして移動できるように暴風雨の天候にまもられていると言われていました。

こうして大蛇が千年潜んで修業した跡は、その後水が澄んで淵として残り、「蛇淵」と呼ばれるようになったということです。

きれいな川で遊ぼう 高松川にアヒル放す

阿久根青年会議所

きれいな川でアヒルと遊ぼう。高松川の清掃奉仕を続けている阿久根青年会議所(小園康二理事長)は、六月二十五日高松川にアヒル十一羽が二羽を放しました。高松川は、市街地の中心を流れる川で、いつもこの時期、青年会議所会員によるゴミ拾いが行われきれいになっています。

また、最近、アヒル数羽が川に住みつき、市民から親しまれています。

青年会議所では「きれいな川にし、アヒルと遊べる川に」と、この日の午後、新市役所や農工会議所会館らの協力を得てアヒルを放しました。

放鳥の後には、例年どおりクリーン作戦。国鉄高松橋から港橋まで八百メートル、会員二十八人が約二時

間かけてゴミ拾いに精を出し、二トトラック二台分の成果をあげました。



新市助役らによってアヒルが川に放される

お年寄りと楽しくイモ植え

市内仲良し学級

市内小中学校の仲良し学級の子どもたちが六月五日、お年寄りと一緒にカライモ植えに頑張りました。

カライモ植えには二十五人の子どもと、本町、新町の老人クラブのお年寄り二十人が参加。イモ畑は国民宿舎近くの四丁。ボランティアの方の協力で畝がつくられ、さっそくイモ植えに、お年寄りから植え方を教わりながら楽しく植えていきました。



楽しくイモ植え

話し相手、イスの手入れ

阿高ボランティア部

阿久根高校ボランティア部の生徒二十人が、六月十日市内新町の桜ヶ丘荘を訪れ、男子は園の周りの草取りに、女子は三十台の車イスの手入れと、お年寄りとの話し相手に奉仕しました。



大トロフィーは佐潟A

西目校区

老人ゲートボール

川内市の白蟻業者が、日頃仕事の関係でお世話になっているので、このほど高さ約一メートルの高さの大トロフィーを西目校区老人クラブに寄贈、その争奪ゲートボール大会が五月二十九日、西目小学校で行われ、十丁、九十五人のお年寄りが参加され、熱戦の末、佐潟Aが優勝、トロフィーを手に入れました。

夏季ソフトボール

メドレー(A) ブルースカイ(B) 蕨野(C) 優勝

阿久根市夏季ソフトボール大会は、五月十六日から二十五日まで総合グラウンドを会場に試合が行われました。

今回はA級に十一丁、B級に二十一丁、C級に十七丁、合計四十九丁が参加、熱戦をくりひろげました。

成績は次のとおりです。

- A級 優勝メドレー、二位キング、三位ジャガーズ、野村建設
- B級 優勝ブルースカイ、二位阿久根石油、三位永田上、ダルマ
- C級 優勝蕨野、二位ポロリス、三位OMG、虎印スポーツ

7月31日

三地区(牛深、全長島、阿久根)親善体育大会

会場 牛深市



ハイ！元気だよ！



根比廣大ちゃん(2歳)
市内浦 根比優治さんの三男



ロードミラーを
きれいにふく会員

鶴川内中学校PTAでは、六月五日、役員、部員ら十一人が出て校区内の通学路の点検を行うとともに、ロードミラー四十五本の掃除を行い、生徒の登下校安全のため奉仕作業を行いました。

ロードミラー掃除
鶴中PTA



顔も服も泥んこで田植え

どろんこで田植え

△ めぐみ幼稚園 △

市民のひろば

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。☎③1211内214

編集後記

梅雨が明けて、いよいよ本格的な夏がやってきました。市民の皆さんいかがおすごしでしょうか、広報を毎月各家庭にお届けしますが、読んでいただいていますか。

さて、今月から「おともたちの

市内のめぐみ幼稚園の園児たちが六月十八日、阿久根農校に出かけ、どろまみれになって田植えを体験しました。

田植えを肌で感心させるとともに田んぼで思い切り遊ぼうというのねらいで、昨年から実施しています。

田植えに参加したのは百九人の園児と父兄四十人。まず、阿久根農校の中村先生が「苗は三本づつ浅く植えてね」と田植えのコツを園児にやさしく指導。さっそく四丁の田んぼへ。ササニシキの苗を手にした園児たちはお母さんや農校の生徒と一緒に並んで田植え。なれない園児たちは尻もちをついたり、足がぬげなくなったり、顔も服も、体中どろんこ、それでも約一時間かけて無事田植えを終りました。園児たちは秋のイネ刈りを楽しみに待っているとのことでした。

作品」と「昔の子どものあそび」の二つのコーナーを設けました。おともたちの作品は、市内各学校の園画と書道を紹介しました。また、昔の子どもの遊びでは、私たちが小さかった頃、遊んだ懐かしい遊びをカット入りで紹介しています。お父さん、お母さんと一緒に見ていただき親子のふれ合いを深めていただければ幸いです。

むかしの子どもの遊び

まみじゆ (マダンク)



①

底に笹を敷き、りんご箱の上に割れた茶碗皿や木の葉を並べ、その上に草木の葉っぱを板ぎれの上で、小刀で切り、盛りつけをして御馳走ごっこをする。「ごめんなんせ」「あいごとわした」、お母さん達がするとおりのまねをする。友達がいけない時は一人ですることもあるが数人でする。こうした遊びを通して社交を学び家事の仕事を身につけてきたものである。

海技資格の名称が 変わりました

新免状引換中、申請は早く

このたび、船舶職員法が大幅に改正され、四月からこの法律で施行されています。改正にともなって、これまでの海技資格の免許も変更になり、通称をふくめすべて「海技士」に統一されました。

現在、旧資格から新しい免許状に引換えが実施されています。早めに申請してください。引換え期間は次のとおりです(小型船舶操縦士だけ)。なお、小型船舶操縦士以外の資格の引換え期間と新資格については、市の水産課へおたずねください。

〈小型船舶操縦士の資格〉

| 旧資格 | 旧免許の交付を受けた日 | 引換え期間 |
|-----------|------------------------------|------------------------------|
| 一級小型船舶操縦士 | 昭和49年3月20日から
昭和49年3月30日まで | 昭和58年4月30日から
昭和59年3月31日まで |
| 二級小型船舶操縦士 | 昭和49年10月1日から
昭和50年4月30日まで | 昭和58年4月1日から
昭和60年3月31日まで |
| 三級小型船舶操縦士 | 昭和49年7月1日から
昭和50年12月31日まで | 昭和60年4月1日から
昭和61年3月31日まで |
| 四級小型船舶操縦士 | 昭和51年1月1日から
昭和51年3月30日まで | 昭和62年4月1日から
昭和62年3月31日まで |
| 五級小型船舶操縦士 | 昭和51年10月1日から
昭和52年3月30日まで | 昭和63年4月1日から
昭和64年3月31日まで |
| 六級小型船舶操縦士 | 昭和52年10月1日から
昭和53年3月30日まで | 昭和64年4月1日から
昭和65年3月31日まで |
| 七級小型船舶操縦士 | 昭和53年10月1日から
昭和54年3月30日まで | 昭和65年4月1日から
昭和66年3月31日まで |
| 八級小型船舶操縦士 | 昭和54年10月1日から
昭和55年3月30日まで | 昭和66年4月1日から
昭和67年3月31日まで |
| 九級小型船舶操縦士 | 昭和55年10月1日から
昭和56年3月30日まで | 昭和67年4月1日から
昭和68年3月31日まで |

マイカーつき「サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)」

予約受付中 7月23日まで

1等賞金 3000万円が140本
前後賞合わせて4000万円
特別賞 300万円相当の乗用車140台が当たる。

- 給油所の
日曜当番店(8月)
- 八月七日 池上石油(阿久根)
 - 二十一日 鹿見島丸善(阿久根)
 - 二十八日 阿久根石油(阿久根)
- 富吉石油(西目)

改良普及員 資格試験の案内

▽区分 農業改良普及員
生活改良普及員

▽試験日

昭和五十八年十月十九・二十・二十一日の三日間

▽場所

鹿見島農林業試験場(鹿見島市上福元町五五〇番地)

▽主催 県・県観光連盟

▽題材 自然、文化財、民俗行事、

'83(五回) 鹿見島県観光写真および映像コンテスト

市内の金融機関(銀行、郵便局、農協、農協の金融部門)では、八月から毎月第二土曜日を週休二日制として採用、業務を休みます。これに伴って、市の出納事務も毎月第二土曜日に限って使用料など各種の納入や支払事務がこれらの金融機関ではできなくなります。そこで、各種の使用料や税金などの納入は毎月第二土曜日をさけて、別の日に納入くださるか、直接それぞれの課へ納入くださるようお願いいたします。

不用犬引き取り

七月二十日、二十八日
午前十時～十時半
場所 保健センター

行事催し物など
とじしお寄せ下さい

お知らせ
③12111内214



八月一日から八月二十日まで(便送の場合二十日の消印まで有効)

▽受験願書受付場所

鹿見島市山下町十四の五十号
鹿見島農政部経営技術課

その他お問い合わせください。

金融機関の週休二日制(毎月第二)に伴う、各種納入の取扱案内

市内の金融機関(銀行、郵便局、農協、農協の金融部門)では、八月から毎月第二土曜日を週休二日制として採用、業務を休みます。これに伴って、市の出納事務も毎月第二土曜日に限って使用料など各種の納入や支払事務がこれらの金融機関ではできなくなります。そこで、各種の使用料や税金などの納入は毎月第二土曜日をさけて、別の日に納入くださるか、直接それぞれの課へ納入くださるようお願いいたします。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

- 小川正夫(上野) 関律子(中村)
- 川原勝(川畑中) 柳庄吉(大丸)
- 牛之浜謙太郎(牛之浜) 鶴岡ツルミ(尻無下) 松下サツ(大丸) 有田宗衛(尾崎) 伊弘幸(飛松) 海平雪男(段) 岩下忠義(本町) 末吉喜良(遠矢)

市民のため役立てて 五万三千元寄付

近畿地区阿久根会(田原克己会長)は、五月八日総会を開きました。当日、市民のためにと募金を募ったところ会員の皆さんから五万三千元が集まり、このほど市へ送られてきました。

▽広報送付お礼
兵庫県豊野市にお住まいの双津典夫さんより、ご芳志をいただきました。ありがとうございます。

給油所の 日曜当番店(8月)

- 八月七日 池上石油(阿久根)
 - 二十一日 鹿見島丸善(阿久根)
 - 二十八日 阿久根石油(阿久根)
- 富吉石油(西目)

昭和五十八年七月十日 鹿見島県阿久根市役所編集発行